

第9回理事会議事録

開催日時

- 2020年6月16日 21:30-23:04

参加者

- 理事：吉永、西野、米屋、小野嶋、小野口、浦和、星野
- 監事：松岡
- 参考人：

前回の要処置事項

- **星野**：実行委員長の理事会立ち会いに必要な理事会細則改定案を作成し、議決を取る
 - 保留、方向性が正しいか後日議論
- **星野**：JJF2020グッズ販売に向けて、担当者を確保したのち、理事会承認手続きを行う
 - 担当者は決定
 - 詳細が決まり次第承認手続きを行う
- **吉永、西野**：ジャグリング部設立への推薦状の表現を修正
 - 作成中
 - 表現を検討中
- **各担当**：予算案を財務担当理事へ今週中に提出
 - 完了

要処置事項

- **星野**：実行委員長の理事会立ち会いに必要な理事会細則改定案を作成し、議決を取る
- **星野**：JJF2020グッズ販売に向けて、担当者を確保したのち、理事会承認手続きを行う
- **吉永、西野**：ジャグリング部設立への推薦状の表現を修正
- **西野**：総会参加者からアクセスできるよう、総会資料の掲示板等公開を事務局に依頼

議題

- ジャグリング動画について（吉永）
 - IJAでは協会が動画を公式Youtubeから公開しており、これに類似する企画を進めたい(IJA Tricks of the Month)。
 - 意図：コロナの影響を受け、ジャグリング外の分野で動画を利用した普及活動、販促活動等が進むと思われるため、ジャグリング界でも一定以上の質を保った動画コンテンツを産み出せるような素地を作っていきたい。そのために動画が評価されるような環境を整備していきたい。
 - コンテンツの詳細、進め方については、参加者の意向を大切にしたいので、適宜調整するような形で進めたい。続けるのが大事なので運営の負担は軽減できるようにする。
 - 方針について理事会にて承認された。
- コメント
 - IJA Tricks of the Month と差別化できるか。
 - 予算感が不明
 - 運営チームはこれから作成か？

→これからの予定。

- どのような動画を公開するつもりか？
→主に一般の方から映像を募る形式。動画製作部門を作ることも検討中。
- JJA主催のオンラインジャグリング大会について（小野口）
 - 新型コロナウイルス感染拡大のため中止されたCSの代わりにJJA主催のオンラインジャグリングコンペティションの開催を模索している。
 - 背景：CSは日本最大規模のジャグリングコンペティションとして日本のジャグリング界隈の発展に貢献してきた。しかしながら、2年連続の中止となると日本のジャグリング界の発展を停滞させてしまうことに繋がりがねない。そのため人を密集させないCSの代替大会をJJAとして提供したい。
 - 開催の是非については、音楽の権利問題が解決した後に判断する。一般告知はその後。
 - オンライン大会の方針について理事会にて承認された。
- 令和2年度予算案の案（西野）
 - 予算案（JJF2020は福井開催の前提）
 - 理事会にて承認された。

報告事項

- ジャグリング普及委員会について（吉永）
 - 進捗状況を報告した。
 - 活動内容：学童施設へのジャグリング道具の寄付及び指導を行う方向で検討を進めている。現在、指導要綱の作成、寄付先の検討やヒアリング中。
 - 目的：ジャグリング普及のために既存層とは異なる接点を持つ機会を増やす。
 - 背景：子供たちと触れる機会がある方がジャグリング普及委員会の参加者に多い
- 総会について（吉永）
 - Zoomにて配信予定。
 - 当日に公開する資料を確認した。(事業報告書、事業計画書、予算書)
 - **要処置事項（西野）**：参加者からアクセスできるように、資料を掲示板等に公開を事務局に伝達
- 外部からの問合せ対応（吉永）
 - 最近ラジオ局やテレビ局からの問合せに対応している。ジャグリング普及のために、是非露出を増やせるように調整中。
- JJF2019寄付の事後処理（西野、川端）
 - 報告書作成中。
- JJF2020のコロナ対応赤字について、新型コロナウイルス感染症にて収入が減少した法人向け「持続化給付金」について準備中（西野、広幡）

次回理事会

- 2020年7月21日（火曜）21:30-